

令和7年度
第10回 長田地域語らん場を開催しました！

開催日時：令和7年11月28日（金）13：30～15：30

場所：長田みのり会館

参加：地域の皆さま42名

内容：開会・あいさつ（語らん場について）

前回までの振り返り

地域の現状

長田地域の「目指す地域像！！」について意見交換
（ワールドカフェ方式で実施）



「現状報告」 長田地域担当 植栗保健師より

※R6年度の特定検診とアンケート結果、長田地区の生活習慣における特徴的な課題について報告

※地域のサロンや老人会、自治会などにも希望があれば啓発活動可能！



「買い物ツアーの終了について」

ゆたか荘 地域連携室 山口氏より

- ・ゆたか荘が実施していた（事業所の送迎車を活用）大場町の買い物ツアーを利用者の体力低下や足腰の悪化による参加の減少のため、R7.12月で終了します。
- ・R7.5月から移動スーパーとくし丸が稼働し、新たな買い物支援の選択肢ができ、買い物ツアーからの円滑な移行ができたと捉えています。



「老人クラブ活動について」 白浜町老友会 中村氏より

以前は参加者少なく存続の危機にありましたが、現在は、毎月の定例会後に交流会を開くことで約20人が参加する活発な会になっています。

当初は老人会への参加に抵抗があったものの、入会してみると新たな人との交流や、年に1回のスポーツ大会が非常に楽しい！楽しみながら参加できる場を作ることが、老人会の継続と地域のつながり維持に重要と感じます。



「カーリング交流会について」 白原町 松浦氏、松田氏より

長田公民館の講座として長田地域全体でカーリング交流会を開催され、普段、顔を合わせない住民同士の繋がりになりました！！

「楽しかった！」「ハマってしまった！」「自身の地域でも開催したい！」一方、実施にはフローリングの床が必要なので、公民館の設備によっては開催が難しい課題もある。



『目指す地域像！！』

1グループ

小豆崎町・西里町

「安心、安全な町づくり」

西里町：新たに西里町に家建て住まいを始めた方も取り込みながら
小豆崎町：1つの会合に固定化されず、周囲の人を知る。
顔見知りを増やす。
寄ってもらう場をつくる。

2グループ

中田町・御手水町

御手水町：「住宅を増やしていきたい！」

眺めよし！便利も良い！

中田町：「5年後の想像がイメージできない！
持てるようになるとよい！」

会合に参加する人は決まっている。
どうしたら参加者を増やせるか…悩み

3グループ

大場町・白木峰町

「交通の利便性が悪い、今後、
コミュニティバスの検討も必要」
「地域の会合に若い方も
参加してもらえようにしたい」
(見守り)

4グループ

長田町

「耕作放棄地の活用」

これまでのノウハウを
若い方へマッチング
野菜作り⇔野菜の活用
交流が希薄になっている→復活！

5グループ

正久寺町・高天町

「正久寺のカーリング を広げていきたい！」

老人会の参加者少ない（男性）
集いに若者の参加が少ない
世代間交流の機会を
増やすことを大事にしたい。

6グループ

白原町

「みんなが集まれる場」

集まる場…若い方、
80歳より上の人が集まらない
公民館、川掃除、
若い男性増えてきているのは良い。

7グループ

白浜町 猿崎町

「現状維持！」

子どもを増やしていかないと…
移住してくれないかな。
1家庭からの地域活動への
参加者を
増やせるよう声かけしたい

今回は、「**長田地域が目指す地域像**について」ワールドカフェ方式で参加者皆で意見を出し合い、今後の目標について話し合いました！！

同じ長田地域でも、自治会によって地域性や考えが違っているので「自治会ごとの目標が考えやすい」とのこと、自治会ごとに今後の目標がまとまりました！！

あくまでも今回の語らん場参加者の声の集約なので、この声を元に今後、生活支援コーディネーターとして地域の皆様の声をうかがい目指す地域像の共有を行います。引き続きよろしくお願いいたします！！

諫早市東部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 伊東由美子